

平成27年度 阿蘇市文化協会新体制発足

会長あいさつ



山部 七生

本年度、総会の席上におきまして満場のご賛同を頂き阿蘇市文化協会四代目の会長に就任させていただきました。山部七生です。

お引き回しの程よろしくお願いいたします。すでに男の平均寿命を三年超えました。この老兵に今更期待するものはなと思います。会運営の中心であります執行部の皆さま方は思いやりのある現代人であり頼りになります。文化人でもあります。



第19号

阿蘇市文化協会
広報委員会

〈印刷所〉
つるばやし印刷

総会の席上で発言されました会員の皆さまの一言一言のご意見を真摯に受け止め、前向きに検討しながら与えられた課題をてきぱきとこなし淀みなく処理し確実な一歩を踏み出してまいります。

また予定いたしました発行にいたしました志し半ばにして退任されました小嶋前会長の意思を引き継ぎ予定通り十月までには発行できまよう最大の努力をいたします。色々お世話になります。会員の皆さまを始め、暖かいご支援ご協力を頂いておられます市民の皆さま方に心から感謝申し上げます。ご挨拶いたします。

副会長あいさつ



佐藤 義勝
(神楽)

中江の神楽の会長を務め、後世に託すために毎月毎週小・中学校の指導に当たり、協会の会議等に余り出席出来ないのが、残念です。



大木 福男
(詩吟)

副会長就任にあたって任務の重さを感じながら、会の発展に向けて頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



泉 ケイ子
(日舞)

再任され、本年度三年目となります。本部役員の皆さんと一丸となって頑張ります。

役員研修

六月二十二日

日二十三日に、二名の参加により、山鹿市文化協会との意見交換や山鹿市の施設見学を行い研鑽を積んだ。

文化協会との意見交換会では双方の活動を報告した。山鹿市は旧五市町が合併したが、文化祭は五か所実施されている。また平成二十六年度は山鹿市文化協会が発足して十年目にあたるため「山鹿市文化協会十周年記念総合文化祭」として実施された。文化祭の一本化は財政的な面も含めて難しいとの説明がなされた。

施設見学は八千代座やチブサン古墳、博物館などを見学した。それぞれの施設では丁寧かつユーモア溢れるガイドがなされ、歴史や現状把握が楽しく研修できたと思う。

尽力いただきました山鹿市文化協会の関係各位に感謝申し上げます。



事務局長あいさつ



小嶋 維男

今季、事務局長を拝命しました小嶋です。会長職在任中は大変お世話になりました。協会合併後十年もの長きに亘りお世話になった下村前事務局長に「もうこれ以上お願いはできない」という思いから自ら希望し、就任の允許をいただきました。阿蘇市の人口が二万八千人を割り、会員数が減る中、阿蘇古来の伝統文化を守り育み、より豊かで日常生活に潤いを与える文化的生活を支援できるよう魅力ある阿蘇市文化協会を目指し、改革を推進していきたくと思っております。そのためには一般会員と役員間の意思の疎通をもっと上手くいくようにすること。今年度はまず十周年の企画を成功させることを目標としています。どうぞ皆さまのご支援、指導を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

みんなで花を咲かせましょう

広報部門



広報委員長 関 英輝 (絵画)

こちら事務局書記の役を退いて2年、再び要請を受け広報委員長として働かせて頂くことになりました関英輝です。文化協会の幅広い活動を年2回の「噴煙」発行でお伝えできると危惧しています。広報委員4名と共に、読み易く興味ある紙面づくりに努めて参ります。各部門で会員の皆さんが生きて活動されている姿を、会員・市民の皆さんにタイムリーに正確にお伝えできますよう皆さんからの情報やご意見ご要望を広報委員会にご一報いただきますようお願い申し上げます。

展示部門



展示委員長 岡本 芳郎 (写真)

まずは阿蘇市文化協会10周年記念まことにおめでとうございます。この度展示委員長を、お受けしました岡本芳郎です。文化協会10周年の節目にこの大役をお受けし戸惑っています。阿蘇市また、文化協会の文化向上のため頑張りますので、皆様方のご協力お願いします。とともに文化祭にも多岐にわたって目を配り皆様の作品が、いきいきとした展示になりますよう頑張ります。どうぞよろしく申し上げます。

ステージ部門



ステージ委員長 吉田紀美代 (日舞)

この度ステージ委員長を仰せつかり、特に本年度は市制10周年の節目の文化祭で私には荷が重すぎる気が致します。今までの本部役員や事務局のバックアップ、文化祭実行委員の協力により、既にしっかりした基盤が出来上がっていますので大船に乗った気持ちです。会員・関係者の皆さまにはこれからも更なるお力添えをお願い致します。ご出演の方々もお稽古に熱が入っている頃でしょう。どうか会員・市民の皆さまもこそぞってご覧いただきみんなして記念すべき文化祭を盛り上げたいと思います。

文化協会総会



俺は流れの旅役者

この熊本を基盤に、この世界のテッペンに、これからの座長大会の開催を始め頑張っていく。……と力強く語り、聞く人に感銘を与えられた。

第10回年次総会と文化講演会

四月二十四日、役員と会員約百名の参加のもと、講師に玄海竜二氏を招き「俺は流れの旅役者」と題する講演会を開催した。



第10回総会は講演会終了後に開催。冒頭、小嶋会長より、今日までの活動に結集いただいたこと、新たな取組である十周年記念誌の発行についても、サポーター制度の創設に繋げていきたいとの挨拶がなされた。全ての議案が満場一致で承認されたが、記念誌の発行などについて出された意見は今後の取り組みの中で、可能な限り組織として検討し対応することとなった。新しい役員体制として以下の方々が承認された。

- ◆ 会長 山部 七生 (新)
- ◆ 副会長 佐藤 義勝 (再)
- ◆ 泉 ケイ子 (再)
- ◆ 大木 福男 (新)
- ◆ 監事 高宮今朝秀 (再)
- ◆ 山内スミ子 (新)

平成27年度 阿蘇市文化祭は 11月2日・3日

～会員募集～ 阿蘇市文化協会では平成27年度会員を募集しています。いつでも誰でもお気軽に多数の入会をお待ちしています。(連絡先) 阿蘇市文化協会事務局 ☎0967-32-3218 (小嶋)

10周年記念誌の発行へのご協力ありがとうございました

新市発足に伴い合併した阿蘇市文化協会もお蔭をもちまして無事10周年を迎えることができました。これを機に記念誌を発行しようということになりましたが、文化協会としては財源に乏しく、市民の皆さまにご無理を申し上げました。この趣旨にご賛同頂いた皆さまより、多くの協賛金を頂くことが出来ました。